

【公演リリース】

## ウクライナ侵攻から3年、戦禍のなかで躍進を続ける「ウクライナ国立バレエ」の7-8月来日公演決定！日本人芸術監督が語る「多くの人に希望を与えたい」



**ウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)がこの夏に再来日！3年続く戦禍にありながら、力強く進化を遂げたバレエ団による贅沢な名作バレエのガラ公演。大人も子供も楽しめる2つのプログラム**

2022年2月24日にロシアによるウクライナ侵攻が始まり、丸3年が経ちます。戦禍にありながら、多くの困難を乗り越えて活動を続けるウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)。ウクライナの芸術を代表する歴史ある名門バレエ団として高く評価され、世界各国で公演を行っています。日本でも多くのファンを持つ同バレエ団が7-8月に来日決定！

「スペシャル・セレクション2025」「親子で楽しむ夏休みバレエまつり」の2つのプログラムを開催いたします。名作バレエの見どころばかりをハイライト形式で上演する、人気公演をお楽しみください。

### ◇戦禍の中でバレエ団を率いる日本人の芸術監督

ウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)を率いているのは、日本人の芸術監督です。寺田宜弘(てらだのぶひろ)芸術監督は、11歳でバレエを学ぶため単身でキーウに渡り、キーウ国立バレエ学校を経て名門キエフ・バレエ(現ウクライナ国立バレエ)に入団。ソリストとして活躍後、後進の教育に携わりバレエ学校の芸術監督を経てウクライナ国立バレエの副芸術監督に就任、2022年12月にウクライナ国立バレエの芸術監督に任命されました。

36年間キーウで暮らしバレエに従事していた寺田さんは、開戦前日の空港封鎖直前に外務省の避難勧告によって一旦キーウを出ましたが、すぐに戻れると思っていたといいます。戦争突入に信じられない思いでいましたが、日本に戻る選択を捨ててドイツに留まり、ヨーロッパの各劇場に連絡をして、多くのウクライナ人ダンサーや学生を受け入れてもらえるよう、ウクライナ支援に奔走しました。

そして2022年7月、バレエ団が例年行っていた夏の日本公演を実現するため、当時ヨーロッパ各地にバラバラに避難していたバレエ団のダンサーたちに連絡をとりドイツに集結して来日、戦争中で実現不可能と思われた日本ツアーを成功させたのです。ダンサー達自身が、このような状況のなかで、生きていく希望を持ちたいと、日本でのバレエ公演開催を強く望んでいました。

ヨーロッパを経由してキーウに戻った寺田さんは、混乱を極めるウクライナ国立歌劇場及びウクライナ国立バレエの稼働をサポートしていましたが、劇場の総裁から、新たな風を入れて国民も団員も希望を持てるようなバレエ団にしてほしいと芸術監督への打診があり、ウクライナという第二の故郷と芸術を守っていきたい、多くの人に希望を持って生きて欲しいという思いから承諾。劇場の長い歴史の中で初の日本人の芸術監督が誕生したのです。

### ◇戦争が起きてから3年間の軌跡

奇跡の公演と言われた2022年夏の日本公演は、7月15日の前橋公演を皮切りに8月9日の釧路まで、全20公演を行いました。

「ウクライナの芸術は生きている」と世界に向けて発信したいと願った寺田さんとダンサーたちの思いが込められた公演は、ウク

ライナを支援したいと集まった日本の観客たちに感動を巻き起こし、ウクライナに残っていた人々にも勇気と希望を与えたといえます。

また、日本から寄せられたウクライナ国立歌劇場への義援金をもとにして、衣裳・舞台装置・振付を一新したヴィクトル・ヤレメンコ版「ジゼル」を制作して2024年1月に東京で世界初演。6月にウクライナでの初演を経て、2025年1月の来日公演では日本全国で披露。オリジナルの解釈を加えたラストシーンが話題となり、熱い支持を受けました。

また、ウクライナ国立バレエのダンサーたちの活動を応援するプロジェクトとして2023年12月に立ち上げた「トウシューズ基金」を元にトウシューズを購入し、今年1月に贈呈式を行いました。

日本の観客の方々からのあたたかい支援に支えられ、ウクライナ国立バレエと日本の絆は、これまで以上に強く親密になっています。



2022年7-8月来日公演より「キエフ・バレエ・ガラ2022」



「トウシューズ基金」贈呈式 2025年1月

## ◇今回の公演の見どころ

伝統ある名門ウクライナ国立バレエの実力派ソリスト達が多数出演し、名作バレエの見どころを凝縮したガラ公演をお贈りいたします。4歳のお子様からご入場可能なので、ご家族で楽しむのにぴったりな公演です。バレエ好きなファンの方も、お子様も楽しめる、華やかな作品を集めました。

「スペシャル・セレクション2025」では、群舞も出演する「ラ・バヤデール」や「ゼンツァーノの花祭り」のほか、幻想的な舞台上で踊る「瀕死の白鳥」「ラ・シルフィード」など、優雅なクラシック・バレエの醍醐味をお楽しみいただけます。「親子で楽しむ夏休みバレエまつり」は、名作バレエの上演に加えてわかりやすく内容を解説するMCが入り、会場が楽しい雰囲気になります。こちらの公演では、小学生以下のお子様はこども料金でご入場いただけます。

多くの困難を乗り越えて新たな歩み続けるウクライナ国立バレエがお届けする、感動の夏公演にご期待ください。

## ◇ウクライナ国立バレエ芸術監督より

〈寺田宜弘芸術監督からのメッセージ〉

今でもキーウの街はサイレンが鳴り響き、ウクライナ東部では多くの方が戦争で命を落としています。私たちは戦争という恐ろしい現実の中で生活しながらも、ウクライナの文化を守り、発展させ続け、皆さまに喜びと感動を与えられるように活動を続けています。キーウでは、公演を観に来たお客様から、「美しい世界観に浸り、戦争を忘れることができた」「感動するという体験ができた。生きていてよかった」などのお声もいただいております。どんな時代であっても、芸術が人々の心に寄り添い今日まで続いてきたことを実感しております。

1972年から続くウクライナ国立バレエと日本の交流は特別なものです。私たちの公演が、多くの方たちに、勇気と希望を与えられるように願っています。そして、今回の夏の日本公演では、特に子供たちに喜んでいただけるようなプログラムをご用意しています。是非ご家族でお楽しみください。

※2025年「日本とウクライナの絆。ファンの支援で生まれた～」ウクライナ国立バレエ関連記事はこちらから

→ <https://www.koransha.com/contents/6688/>

- 公演タイトル 「スペシャル・セレクション 2025」～ウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)～  
「親子で楽しむ夏休みバレエまつり」～ウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)～
- 公演日程 2025年7月18日(金)～8月11日(月・祝)
- 会場 東京国際フォーラム(有楽町)、NHK大阪ホール、愛知県芸術劇場 ほか  
東京、神奈川、愛知、京都、大阪ほか 全24公演予定(下記参照)
- チケット料金 全席指定 7,500円～8,000円(※各地別料金)  
※こども料金 5,000円「親子で楽しむ～」公演のみ
- 予定演目 「ドン・キホーテ」、「ラ・バヤデール」、「海賊」、「コッペリア」、「瀕死の白鳥」、「ゴパック」各抜粋  
※公演タイトルにより異なる
- 出演予定 I.クラフチェンコ、M.スハルコフ、A.シェフチェンコ、K.ミクルーハ ほか  
※「親子で楽しむバレエまつり」のみ MC:【東京公演】本田千晃(ちあこちゃんねる)、  
【大阪公演】松浦景子(バレリーナ芸人)
- その他 ・特別録音音源を使用 ・4歳以上入場可  
・出演者、演目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- 公演詳細、チケット情報 ※3月中旬より公開予定 <https://www.koransha.com/> <こうらんしゃ で検索>
- チケットのお問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184 (12:00～16:00/土日祝休み)
- 先行発売予定 光藍社WEB、電話:2025年3月下旬(※公演地により先行発売期間別)
- 一般発売予定 2025年4月下旬

#### ◇来日公演全日程

ウクライナ国立バレエ「スペシャル・セレクション 2025」

- 7月18日(金)14:00 下関市民会館 大ホール
- 7月19日(土)14:00 福岡市民ホール 大ホール
- 7月20日(日)14:00 佐賀市文化会館 大ホール
- 7月21日(月)14:00 ベネックス長崎ブリックホール 大ホール
- 7月24日(木)14:00 宮崎市民文化ホール 大ホール
- 7月25日(金)14:00 宝山ホール(鹿児島県文化センター) 大ホール
- 7月26日(土)14:00 市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール
- 7月27日(日)14:00 荒尾総合文化センター 大ホール
- 7月29日(火)13:00 iichiko 総合文化センター iichiko グランシアタ
- 7月30日(水)14:00 松山市民会館 大ホール
- 7月31日(木)14:00 ロームシアター京都 メインホール
- 8月1日(金)18:30 NHK大阪ホール
- 8月2日(土)14:00 四日市市文化会館 第1ホール
- 8月3日(日)14:00 ひこね市文化プラザ グランドホール
- 8月5日(火)14:00 愛知県芸術劇場 大ホール
- 8月6日(水)14:00 掛川市生涯学習センター ホール
- 8月7日(木)14:00 鎌倉芸術館 大ホール
- 8月8日(金)14:00 関内ホール 大ホール
- 8月9日(土)18:30 東京国際フォーラム ホールC
- 8月11日(月・祝)14:00 J:COM ホール八王子

ウクライナ国立バレエ「親子で楽しむ夏休みバレエまつり」

- 8月1日(金)14:00 NHK大阪ホール
- 8月9日(土)14:00 東京国際フォーラム ホールC
- 8月10日(日)11:00/15:00 東京国際フォーラム ホールC



「スペシャル・セレクション 2025」



「親子で楽しむ夏やすみバレエまつり」

お知らせ：ウクライナ国立バレエは 2022 年 8 月まで、初来日より半世紀にわたり親しまれた名称「キエフ・バレエ」として来日公演を行っていましたが、ウクライナ首都名の「キーウ」表記が一般化するにあたり、2022 年冬公演より公演名を「ウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)」に変更いたしました。ご了承くださいませようお願いいたします。

また、類似タイトル公演などが来日公演を行っておりますが、本来日公演とは異なりますので、ご注意ください。

※最新情報は光藍社のホームページ、X(旧 Twitter)、公式 LINE、メールマガジンなどでお知らせしています。

- 公式 HP <https://www.koransha.com/> <こうらんしゃ で検索>
- 光藍社メールマガジン登録 <https://www.koransha.com/service/emailmember/>
- 光藍社公式 LINE <https://lin.ee/y47xNQD>
- バレエ X (旧 Twitter) [https://X.com/koransha\\_inc](https://X.com/koransha_inc)
- 公式 X (旧 Twitter) <https://X.com/koranshatv>
- Instagram [https://www.instagram.com/koransha\\_concert/](https://www.instagram.com/koransha_concert/)
- Facebook <https://www.facebook.com/koransha.concert>
- YouTube チャンネル「KORANSHA TV」 <https://www.youtube.com/user/koranshaTV>

記載日：2025 年 2 月 21 日

【掲載や取材などに関するお問い合わせ】

株式会社 光藍社(KORANSHA)

広報担当：薮谷みちえ (ヤブタニミチエ)

[yabutani@koransha.com](mailto:yabutani@koransha.com)

TEL 03-6457-4159 FAX 03-6457-4259

〒160-0005 東京都新宿区愛住町 23-2 ベルックス新宿ビル II 11F

<https://www.koransha.com/>